住宅改修が必要な理由書　（P1）

＜基本情報＞

利用者	被保険者番号		年齢	歳	生年月日	明治 大正 昭和 年 月 日	性別	□男 □女
	被保険者氏名		要介護認定（該当に○）	要支援 1・2	要介護 経過的・1・2・3・4・5			
	住所	〒669－ 丹波市 町 番地						

作成者	現地確認日	年 月 日	作成日	年 月 日
	所属事業所			
	資格（作成者が介護支援専門員でないとき）			
	氏名			
	連絡先			

保険者	支所確認日	年 月 日	介護保険課確認日	年 月 日	評価欄	
	氏名		氏名			

＜総合的状況＞

利用者の身体状況	
介護状況	
住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか	
これまでの住宅改修の有無	

福祉用具の利用状況と住宅改修後の想定	改修前	改修後
●車いす	□	□
●特殊寝台	□	□
●床ずれ防止用具	□	□
●体位変換器	□	□
●手すり	□	□
●スロープ	□	□
●歩行器	□	□
●歩行補助つえ	□	□
●認知症老人徘徊感知機器	□	□
●移動用リフト	□	□
●腰掛便座	□	□
●特殊尿器	□	□
●入浴補助用具	□	□
●簡易浴槽	□	□
●その他		
・＿＿＿＿	□	□
・＿＿＿＿	□	□
・＿＿＿＿	□	□

住宅改修が必要な理由書　（P2）

＜P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善しようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。＞

活動	①改善をしようとしている生活動作	② ①の具体的な困難な状況（‥なので‥で困っている）を記入してください	③ 改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針（‥することで‥が改善できる）を記入してください		④ 改修項目（改修箇所）
排泄	□ トイレまでの移動 □ トイレ出入口の出入（扉の開閉を含む） □ 便器からの立ち座り（移乗を含む） □ 衣服の着脱 □ 排泄時の姿勢保持 □ 後始末 □ その他（　）		□ できなかったことをできるようにする □ 転倒等の防止、安全の確保 □ 動作の容易性の確保 □ 利用者の精神的負担や不安の軽減 □ 介護者の負担の軽減 □ その他（　）		□ 手すりの取付け （　） （　） （　） （　） （　） （　） （　） （　） （　） （　） □ 段差の解消 （　） （　） （　） □ 引き戸等への扉の取替え （　） （　） （　） □ 便器の取替え （　） （　） （　） □ 滑り防止等のための床材の変更 （　） （　） （　） □ その他 （　） （　） （　）
入浴	□ 浴室までの移動 □ 衣服の着脱 □ 浴室出入口の出入（扉の開閉を含む） □ 浴室内での移動（立ち座りを含む） □ 洗い場での姿勢保持（洗体・洗髪を含む） □ 浴槽の出入（立ち座りを含む） □ 浴槽内での姿勢保持 □ その他（　）		□ できなかったことをできるようにする □ 転倒等の防止、安全の確保 □ 動作の容易性の確保 □ 利用者の精神的負担や不安の軽減 □ 介護者の負担の軽減 □ その他（　）		
外出	□ 出入口までの屋内移動 □ 上がりかまちの昇降 □ 車いす等、装具の着脱 □ 履物の着脱 □ 出入口の出入（扉の開閉を含む） □ 出入口から敷地外までの屋外移動 □ その他（　）		□ できなかったことをできるようにする □ 転倒等の防止、安全の確保 □ 動作の容易性の確保 □ 利用者の精神的負担や不安の軽減 □ 介護者の負担の軽減 □ その他（　）		
その他の活動			□ できなかったことをできるようにする □ 転倒等の防止、安全の確保 □ 動作の容易性の確保 □ 利用者の精神的負担や不安の軽減 □ 介護者の負担の軽減 □ その他（　）		